

GL-140

リトルランプ ノクターン

取扱説明書 Ver 1.00

この製品はアウトドア用に開発された屋外専用のガスランプです。室内、車内、テント等では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の恐れがあります。屋外であっても狭い空間では換気にご注意ください。使用中または使用直後は器具が熱くなっていますので火傷には十分注意してください。また、お子様が手をふれないようにご注意ください。

この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この製品はアウトドア用に開発された屋外専用のガスランプです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をご読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止し購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。スノーピークの燃焼器具は全数燃焼テストを実施して出荷しております。燃焼テストにより、バーナーヘッド、グローブガード、着火口などが若干変色していますがご了承ください。

本取扱説明書における警告と注意について

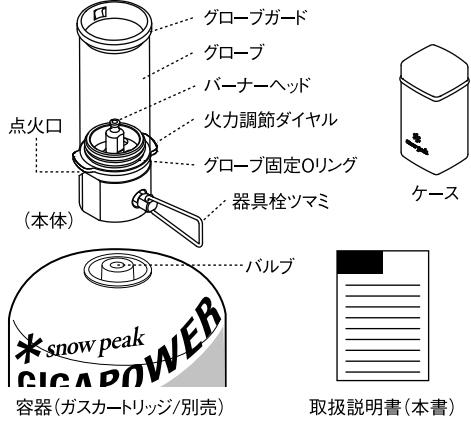
△警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性があることを示します。

△注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び物的損害の発生が想定されることを示します。

セット内容(各部の名称)



スペック

材質	アルミニウム合金、プラス、ゴム、ガラス、ステンレス鋼
サイズ	42x40x105(h)mm
重量	102g
ガス消費量	7g/h
専用容器	GP-110G / GP-250G / GP-500G GP-110S / GP-250S / GP-500S

●ガス消費量および出力は当社試験室にて測定、算出したものです。
●容器は上の表の、SNOWPEAK専用容器のみをお使いください。

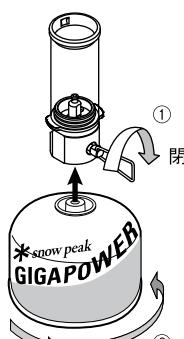
容器の取り付け方

△警告 取り付けの前には必ず器具栓の取り付けネジ部(カートリッジとの接続部)及びOリングの異常がないか確認してください。異常が認められときは容器を取り付けないでください。

△注意 容器の取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れることがあります。火気のある所や、換気の悪いところでは容器の脱着をしないでください。

①器具栓ツマミを正面から見て時計まわりに回し、器具栓を完全に閉めてください。

②容器を水平にし、容器ネジ部と器具のネジ部の軸線を合わせ、容器下方から見て時計まわりに、滑らかにねじ込み、自然に止まるようややきつにしめてください。接続部分からガスが漏れていないことをシューという音や臭い等で確認してください。



操作の仕方

△警告 着火の際は、器具の上にかがみ込まないでください。不意に火傷を負う危険があります。

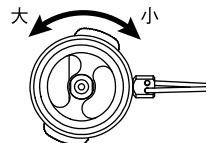
①点火方法

前もってマッチやライターの火をつけ、着火口に近づけておきます。器具栓ツマミを正面から見て反時計まわり(着火口方向からみると時計まわり)に回して点火してください。一度で点火できない時は、器具栓ツマミを一旦閉じてからやり直してください。

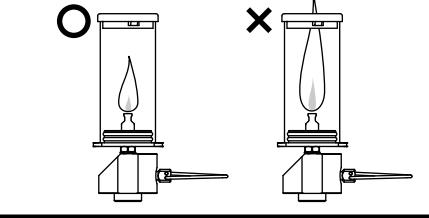


②光量の調節方法

火力調整ダイヤルを上面からみて反時計まわりに回すと炎が大きくなり、時計まわりに回すと炎が小さくなります。



炎の大きさは下図を目安とし、炎がグローブからではない様に注意してください。炎がグローブから出ている状態で使用すると、火災や火傷を負う危険があります。また、火が大きい状態で使用するとスズが発生します。



③消化方法

器具栓ツマミを時計まわりに回し、完全に火が消えたことを確認してください。

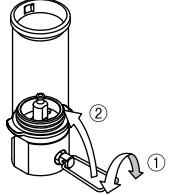
容器の取り外しかた

①火が確実に消え、器具が十分に冷めていることを確認してください。
②容器を水平にし、取り付け時とは反対の方向に容器を回して取り外してください。

収納のしかた(器具栓ツマミのたたみ方)

①器具栓ツマミが水平になる位置まで回転させます。

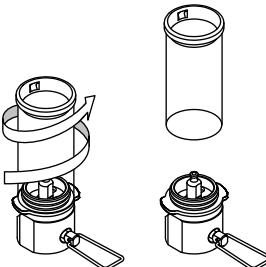
②器具栓ツマミをグローブの方へ折りたたみ、収納ケースに入れます。ツマミは不意に勢いよく戻るがあるので、十分に注意してください。



△注意 器具を容器に取り付ける時は、器具栓ツマミを時計まわりに回し、必ず器具栓を完全に閉めてください。

グローブの着脱方法

グローブは、グローブ固定Oリングに圧入する事で固定されています。グローブを取り外す際は、無理に真上に引っ張らずに、少し回しながら徐々に取り外してください。また、グローブを取り付ける時も同様に、少し回しながら徐々に取り付けてください。



△注意 無理に真上に引っ張るとグローブが破損する恐れがあります。グローブにヒビや欠けを発見した場合は、無理にグローブを取り外そうとせずお買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。

使用上の注意

ガス漏れのあるもの、衝撃を受けたもの、正しく作動しなくなったものは使用せず、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。

1. 照明以外の目的で使用しないでください。
2. 燃えやすい物から上方1m以上、周囲30cm以上離してご使用ください。
3. 水平で安定した場所でご使用ください。

4. 使用前に器具栓等にゴミ、ホコリ等が付着していないことを確認してください。目詰まりの原因になります。

5. 使用中は時々燃焼状態が正常かどうかを確認してください。

6. 気温や容器の温度によりガス圧が変化し、燃焼具(炎の大きさ、形)が変わります。

7. ガスカートリッジは、高温になると破裂の危険があるため、直射日光のある所や火気の近くなど、温度が40°C以上となる所では保管しないでください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。

8. 使用中は風等で火が消える場合がありますので、その場を離れないでください。

9. 使用中に異常燃焼が起こった場合はすみやかに火を消して使用を中止し、お買い求めいただきました販売店様が弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。

10. 炎のある部分や、近い部分は熱により金属が焼けて変色しますが使用上問題はありません。

11. 使用中や使用直後の熱くなったグローブに雨水等があると、グローブがひび割れをおこしますので、雨水等が当たらない様に注意してください。

12. 本製品の付属品あるいは指定されたもの以外は使用しないでください。

13. 使用中や使用後は器具が高温になります。火傷の恐れがありますので直接触れないでください。

14. 本製品を濡れたままにしてください。サビの発生の原因となります。

15. 使用後は本体に付着した汚れを落としてください。特に燃焼部はいつも清潔に保ってください。燃焼部に虫の死骸やゴミ等がありますと本来の性能が出なかったり、異常燃焼の原因となります。

点検・手入れのしかた

使用前、使用後の点検・手入れは必ず行ってください。

1. 使用前にガスカートリッジの接合部のネジ、Oリングに異常がないか必ず確認してください。破損や摩耗がある場合は、お買い求めいただきました販売店様または弊社ユーザーサービスまで修理をご依頼ください。

2. 器具栓ツマミを時計まわりに回してガスが完全に遮断するか確認してください。

3. グローブにヒビ、割れがないか点火の前に確認してください。そのまま点火すると使用中にグローブが破損し危険です。

4. バーナーヘッド部が汚れたや白などで拭いて掃除をしてください。その際、バーナーヘッドの内部にゴミ、ホコリが入らない様に注意してください。

5. グローブにスズが付着した場合は硬く絞った布で拭きとり、速やかに乾燥させてください。

故障・異常の見分け方と処置のしかた

原 因	専用容器を取り付けられない	専用容器を繋ぐネジの異常	器具栓ツマミの取り付け不良	スピンドール不良	容器の異常	バーナー部の目つまり	ノズルの目つまり	ガス容器の温度が多い
症 状	✓	✓	✓					
専用容器が取り付けられない	✓	✓	✓					
ガスが漏れる	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
点火しない					✓	✓	✓	
火力が弱い					✓	✓	✓	
炎が不揃い					✓	✓	✓	
使用中に消える					✓	✓	✓	
消火しない			✓	✓				✓
処置方	新しい容器と交換する	新しい容器と交換する	点火修理を依頼する	点火修理を依頼する	新しい容器と交換する	点火修理を依頼する	古い容器と交換する	点火修理を依頼する

●上記の内容をご確認頂き、なお異常のあるときやお分かりにならないことがあった場合は、お求めの販売店様または弊社にご相談ください。

●消火しない場合は周囲の安全を確認し、ガスがなくなるまで燃焼させてください。

品質保証について

お買い求めいただきました製品は万全を期しますが万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店様または弊社ユーザーサービスまでご連絡ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。修理・交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は保証、修理できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

1. 材質の経年劣化による損害などの製品の寿命
2. 改造及び乱雑な扱いによる故障
3. 取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4. 不慮の事故による製品の故障
5. その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6. ゴミやさびによる故障
7. 分解したことによる故障
8. 落下やその他衝撃による部品の変形や破損による不具合
9. 摩耗によるバーナーの変化およびそれによる故障
10. 他社製品との組み合わせによる故障

不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピークユーザーサービス

0120-010-660 (9:00~17:00)

Email:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp

スノーピークガス器具・容器をご使用になるための

重要注意事項が説明されています。

よくお読みください。そして大切に保管してください。

ご使用の前に

よく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。
本取扱説明書における警告と注意について

△危険

明らかに生命に関わる重大な事故が
予測される行為を示します。

△警告

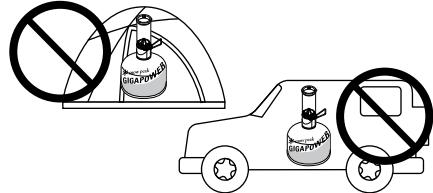
取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を
負う可能性があることを示します。

△注意

取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、
及び物的損害の発生が想定されることを示します。

△危険

●テントの中や車中、屋内では絶対に使用しないでください。
本製品は屋外専用です。屋内やテントの中、車内などでは
絶対に使用しないでください。酸欠や有毒ガスにより死亡
あるいは、重篤な中毒になる恐れがあります。
本製品は屋外専用に設計されています。使用中は酸素を
大量に消費します。限られた空間での使用は酸欠、一酸化炭素中毒になることがありますまた火災の危険もあります。



●本製品にはsnowpeak指定専用ガスカートリッジをご
使用ください。snowpeak製のガスカートリッジは本製
品の性能が最大限に発揮できるように作られています。
それ以外のガスカートリッジは使用しないでください。
またsnowpeak製のガスカートリッジであっても使用
できるガスカートリッジが定められています。指定専用
ガスカートリッジは次の項目をご覧ください。

指定専用ガスカートリッジ

●GP-250G / GP-110G	GIGA POWER
GP-500G (白地・金帯)	
●GP-250S / GP-110S	GIGA POWER
GP-500S (白地・銀帯)	

指定外のガスカートリッジの使用
は、製品保証と修理を受けられま
せんので、ご注意ください。



【理由】指定以外のガスカートリッジはバルブ形状、ノズルの太さなど規格が異なります。この基本設計の違いでガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。

●お客様による修理や改造は絶対にしないでください。

【理由】本製品やガスカートリッジは精密に作られています。改造は性能低下になるばかりか不完全燃焼やガス漏れの原因になることがあります。修理に関しては、お買い求めの販売店または弊社ユーザーサービス係へお問い合わせください。



●点火する前にはガスが漏れていないことを必ず確認して下さい。

【理由】器具栓ツマミが確実に閉じているか確認してからガス缶を取り付けてください。また、ガス缶取付け後に各接続部よりガス漏れないことを確認してから点火してください。ガス漏れをしている状態で点火すると、異常燃焼による火傷、あるいは中毒症状になったりすることがあります。少しでも異常を感じた場合は、直ちにご使用を中止し、お買い求めの販売店または弊社ユーザーサービス係までご相談ください。ガスが漏れている状態では絶対に点火しないでください。

●ガスカートリッジのガスを故意に
吸い込まないでください。

【理由】故意にガスを吸い込むと酸欠のため窒息死します。絶対にしないでください。



●ガスカートリッジの再充填は絶対にしないでください。

【理由】専用ガスカートリッジは繰り返し充填するように設計されていません。絶対にしないでください。

△警告

●本製品やガスカートリッジを40度以上の砂浜や川原の石の上、金属面、鋪装路面上では、使用および放置・保管をしないでください。



【理由】直射日光を受ける砂浜や川原の石、金属面、鋪装路面上は外気温より高温になっています。その上にガスカートリッジを放置したり、本製品を使用するとガスカートリッジが過熱され内圧が急激に上昇し異常燃焼をしたり爆発することがあります。

●ガスカートリッジを接続する前には必ず器具栓ツマミを時計回転方向に回し、器具栓ツマミが閉じていることを確認してください。

【理由】収納時や運搬時に器具栓ツマミが開いてしまうことがあります。

●ガスカートリッジの着脱は垂直に立てた状態で行ってください。

【理由】新しい状態のガスカートリッジは液状のガスが上部まで入っています。斜めに傾いた状態で取り付けると液状のガスが勢いよく噴出するがあり大変危険です。周辺に火気がないことを確かめ、垂直に立てて装着してください。接続するネジは大変重要な部分です。斜めにねじ込むとガス漏れの原因になります。

●カートリッジジョイントのOリング(消耗品)はご使用の都度点検してください。摩耗や損傷があるときは直ちに使用を中止し、ご購入いただきました販売店もしくは弊社ユーザーサービス係までご相談ください。

【理由】容器の取り付け、取り外しでOリングが摩耗します。また、ゴム製のOリングは使用しなくても劣化します。劣化したOリングを使用するとガス漏れの原因となります。

●燃えやすいものから上は1m以上、周囲30cm以上離してご使用ください。

【理由】風向きにより炎の熱は横向きや下方に流れます。上方には強く伝わりますので火災にならないように燃えやすいものは十分な距離を保ってください。

●水平で安定した場所に設置してお使いください。

【理由】傾斜していたり不安定な状態で使用すると、転倒し火傷や火災の危険があります。

●照明以外の目的に使用しないでください。

【理由】暖房や衣類の乾燥など調理以外の使用は、火災や火傷、酸欠など思わぬ事故につながる場合があります。

●爆発等の危険がありますのでガスカートリッジは完全に使い終わってから他のゴミと区別して捨ててください。また、長時間本製品を使わないときはガスカートリッジを取外してください。本製品は付属の収納ケースに入れ、ガスカートリッジにはキャップを取付けて保管してください。

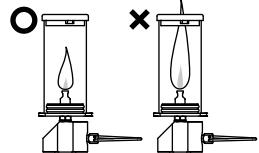
【理由】ガス漏れが発生し、引火や火災あるいは異常燃焼を起こすことがあります。

●空のガスカートリッジでも火の中に投じたり他の熱源のそばに置かないでください。

【理由】空になったガスカートリッジでも、微量のガスが残っています。火の中に投じたり他の熱源のそばに置くと内圧が上昇し爆発することがあります。

●炎がグローブから出ない様にしてください。

【理由】炎がグローブから出ていると、火災や火傷を負う危険があります。



●使用中は本体のそばから離れたり、目を離さないでください。

【理由】不測の事態を防止するためです。



●着火の際は、器具の上にかがみ込まないでください。不意に火傷を負う危険があります。

【理由】大きな炎が上がり火傷の危険があります。



●本製品以外の風防や天ぷらガード、石などで本製品を囲まないでください。

【理由】本製品以外の風防や天ぷらガード、石などで囲むと容器が異常に熱を吸収します。異常に温度が上昇して爆発の危険がありますので絶対にしないでください。



●ヒーターや焚火など、他の熱源があるところでは使用しないでください。

【理由】他の熱源によりガスカートリッジが異常加熱し、ガスカートリッジの内圧が急激に上昇し爆発の危険があります。



●火がついたまま傾けたり振ったり、持ち運ばないでください。

【理由】風等で炎が流れたり、炎が急に大きくなるなどして火傷を負う危険があります。



●お子様の手の届かないところに保管してください。

【理由】お子様に危険が及ばないように、本製品やガスカートリッジはお子様の手の届かないところに保管してください。



●落下やその他の衝撃を与えないでください。

【理由】変形や破損による不具合が発生する事があります。



●光源を直接見ないでください。

【理由】目を傷めることができます。



△注意

●ガスカートリッジはご使用前は必ず点検してください。

【理由】又ガスカートリッジは保管中も時々点検してください。ガスが封入されているため、外観のキズ・ヘコミ、サビなどが発生しているとガス漏れなどの危険がありますので使わないでください。



●使用後は点検・清掃をして、本製品をケースに入れ保管してください。

【理由】本製品に付着した水分やホコリ、ゴミが目詰まりやサビを起し故障の原因となります。次回問題が出ない様に点検・清掃をしてください。



●ガスカートリッジは航空機に持ち込めません。

【理由】法律により、カートリッジを航空機に持ち込むことはできません。



●本体及び各部分は、使用中及び使用後しばらくは大変熱くなります。

【理由】火傷等に注意してご使用ください。

●ガスカートリッジの取り付け、取り外しの際は少量のガスが漏れることがあります。火気のある所や、換気の悪いところではガスカートリッジの着脱をしないでください。

●無理にガスカートリッジを取り付けたり取り外したりする、接続部分が破損します。

株式会社スノーピーク

〒955-0147 新潟県三条市中野原456

Tel.0256-46-5858 Fax.0256-46-5860

www.snowpeak.co.jp